



平成 29 年 3 月 2 日

株式会社メディアシーク

代表取締役社長 西尾 直紀
(コード番号:4824 東証マザーズ)
問合せ先 取締役業務管理部長
根津 康洋
(TEL 03-5423-6600)

各 位

投資有価証券評価損（営業外費用）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 7 月期第 2 四半期決算において、投資有価証券評価損を営業外費用として計上する見込みとなりましたので、下記の通りお知らせします。また、平成 28 年 9 月 5 日に公表いたしました平成 29 年 7 月期第 2 四半期（平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 投資有価証券評価損の計上について

当社が保有する投資有価証券のうち、簿価に比べ時価が著しく下落しているものについて評価した結果、投資有価証券評価損 20 百万円を営業外費用として計上することといたしました。なお、投資有価証券評価損は、連結、個別ともに発生いたします。

2. 業績予想の修正について

平成 29 年 7 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正
(平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------------|------------|----------|-----------|--------------------------|------------------|
| 前回発表予想(A) | 百万円 736 | 百万円 5 | 百万円 30 | 百万円 17 | 円 銭 1.74 |
| 今回修正予想(B) | 703 | 4 | 12 | △30 | △3.17 |
| 増減額(B-A) | △33 | △1 | △18 | △47 | |
| 増減率(%) | △4.5 | △20.0 | △60.0 | — | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 28 年 7 月期 第 2 四半期) | 710 | 25 | 76 | 23 | 2.37 |

平成 29 年 7 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正
 (平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日)

| | 売上高 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1 株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------------|------|------|--------|------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 437 | 19 | 15 | 1.54 |
| 今回修正予想(B) | 405 | △29 | △40 | △4.13 |
| 増 減 額(B-A) | △32 | △48 | △55 | |
| 増 減 率(%) | △7.3 | — | — | |
| (ご参考) 前期実績 (平成 28 年 7 月期 第 2 四半期) | 424 | 32 | 27 | 2.82 |

3. 修正の理由

当社営業外損益について、営業外収益として受取利息 6 百万円、受取配当金 5 百万円及び投資有価証券売却益 23 百万円等の営業外収益を計上する一方で、営業外費用として、当社が保有する投資有価証券のうち簿価に比べ時価が著しく下落しているものについて評価した結果、投資有価証券評価損 20 百万円を平成 29 年 7 月期第 2 四半期決算において営業外費用として計上することにより、営業外損益が当初予想を下回る見通しとなりました。

その結果、連結経営成績においては経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益について、個別経営成績においては経常利益及び四半期純利益について、平成 28 年 9 月 5 日に公表いたしました平成 29 年 7 月期第 2 四半期（累計）の業績予想数値より減少する見通しとなりましたことから、連結及び個別経営成績において上記の修正を行うものです。

(注) 本業績予想は、本資料発表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により本業績予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上